ジュニアオーケストラ教室

～音楽文化会館～

ジュニアオーケストラ教室は市音楽文化会館が主催する青少年のための教室で、オーケストラ活動を目標とする仲間作りの場です。

これまで一人で楽器を練習してきた人には合奏教室を、これから楽器を始めたい人には基礎教室を用意し、オーケストラメンバーとして音楽の基礎から勉強します。

日時 六月から毎週土曜日午後二時半～五時、または日曜日午前九時～正午と午後一時～四時（教室により時間が異なります）

会場 市音楽文化会館

対象 小学校四年生～高校一年生（合奏教室は高校二年生まで）

経費 受講料無料（ピオラ・チェロ・コントラバス・オーボエ・ファゴット・打楽器以外は各自ご用意下さい）

指導者 バイオリン…大津あや子、羽柴房子、渡辺和磨　ピオラ…山岸秀夫　チェロ…田力　フルート…渡辺美子　オーボエ…村山文隆　クラリネット…長谷川明子　ファゴット…山崎猛　金管楽器…河本隆吉　打楽器…上野徹

申し込み 五月七日（必着）までに、はがき に希望教室名、楽器経験の有無、楽器の有無、住所、氏名、電話番号、学校、学年を明記し、市音楽文化会館「ジュニアオーケストラ教室係」へ（〒951、一番堀通り三―二）

※説明会および開講式を五月二十二日午前十時から音楽文化会館で行います。

教室名

初級教室（未経験者）	定員
バイオリン	15人
ピオラ	3
チェロ	5
コントラバス	5
フルート	／
オーボエ	2
クラリネット	10
ファゴット	2
※金管楽器	10
※打楽器	10

合奏教室（※印経験者）	定員
バイオリン、ピオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ、打楽器	若干名

※印は新規開設の教室。ピオラは身長155cm以上の人に限ります。

鳥屋野地区公民館

春の講座案内

会場 鳥屋野地区公民館

申し込み 四月二十日までに、希望コースを朱書し、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、返信用封筒を同封のうえ、鳥屋野地区公民館（〒950、新和一―三―三〇）へ

日本のまつりを考える

市民教養講座

日時 五月十三日～九月九日まで毎週金曜日午前十時～正午（計十六回・曜日変更あり）

内容 祭りと民俗、料理、信仰、浦原祭、越佐の祭り、道祖神、狩猟と山岳信仰、越後ごぜの世界など※実習・現地視察もあります。

講師 市内の郷土史家ほか

新ふるさと学級'83 ようこそ新潟へ

日時 五月十二日～七月二十日、五月十八日以降毎週水曜日午前十時～正午（計十一回）

内容 転入者の方に、新潟市の横顔、歴史、味覚、文学、施設を、調理実習、バス散歩を交えて紹介します。

'83子供シティナー

レクリエーション教室

日時 五月十二日～七月十四日毎週木曜日午前十時～正午（計十回）

対象 レクリエーション活動に興味のある方、PTA、子供会補導部　**定員** 四十人

内容 ゲーム、ウォーク・ラリー、レクリエーションダンス、キャンプファイヤー、行事・パーティーのプランニング　※日本レクリエーション協会認指導者検定のための単位が取得できます。

講師 日本レクリエーション協会上級指導者荒木快英ほか

子供のための布の手づくりあそび創作講座

日時 五月十日～七月十二日、毎週火曜日午前十時～正午（計十回）

対象 一般成人二十人

内容 布で作るパズル・カルタ・人形・動物など

指導 山田直子

経費 五百円程度（材料費）

租神、狩猟と山岳信仰、越後ごぜの世界など※実習・現地視察もあります。

講師 市内の郷土史家ほか

新ふるさと学級'83 ようこそ新潟へ

日時 五月十二日～七月二十日、五月十八日以降毎週水曜日午前十時～正午（計十一回）

内容 転入者の方に、新潟市の横顔、歴史、味覚、文学、施設を、調理実習、バス散歩を交えて紹介します。

'83子供シティナー

レクリエーション教室

日時 五月十二日～七月十四日毎週木曜日午前十時～正午（計十回）

対象 レクリエーション活動に興味のある方、PTA、子供会補導部　**定員** 四十人

内容 ゲーム、ウォーク・ラリー、レクリエーションダンス、キャンプファイヤー、行事・パーティーのプランニング　※日本レクリエーション協会認指導者検定のための単位が取得できます。

講師 日本レクリエーション協会上級指導者荒木快英ほか

子供のための布の手づくりあそび創作講座

日時 五月十日～七月十二日、毎週火曜日午前十時～正午（計十回）

対象 一般成人二十人

内容 布で作るパズル・カルタ・人形・動物など

指導 山田直子

経費 五百円程度（材料費）

市長ノート

今年は、例年になく雪が多かった。三月に入っても気温が上がらず、いわゆる「春ぎたない」感じであった。

「春ぎたない」という言葉は、最近はあまり使われないかもしれないが、われわれ農村部の人たちが、春先の天候によって、よく口にする言葉である。

雪の降る時期（十二月～二月始め）に雪が降るのは当たり前。農家の人たちにとって、大雪が降ることはあまり歓迎しないまでも、春先きの水の必要性とか、病害虫の発生時期などの関係で、むしろ当然のこととして、そんなに気にしない。

逆に、〝育苗で七分の作を占う〟どさえいわれる時期に、いつまでもだらだらと降ったりやんだりで、作付けに影響があるようでは困る。

さて、これからの一年は、どんな気象状況になるのだろうか。極めて順調であってほしいものである。

（三月二十五日）

新潟市長　若林九喜

春汚（ぎたな）い

西地区公民館公開講座

会場 西地区公民館（内野☎61―〇〇三一）

グループ名	日時	経費	定員	申し込み先
疾病教室	1・3(金) 午後1時～3時半	月1,300円	10人	曽根 角衛 ☎62―2411
内美会(日本画)	毎(水) 午後1時～4時	月1,500円	15人	松浦 信子 ☎62―0761
一草会(油絵)	1・3(水) 午後1時半～4時	月1,000円(実費別)	20人	小千田 崇 ☎69―3663
木彫サークル	1・2・4(木) 午後1時～4時	月2,000円	10人	中林 次枝 ☎68―5400
月見会(詩吟)	毎(水) 午後2時～9時	月2,000円	20人	笠巻 秀次 ☎62―5026
内野コーラス	毎(水) 午前10時～正午	月1,000円(実費別)	10人	山本 幸子 ☎62―5741
レスポアール(ギター)	毎(水) 午後1時半～3時半	月2,000円	5人	小俣 市子 ☎62―1714
本草のとう	2・4(金) 午前10時～午後零時半	月1,500円	20人	上田 千秋 ☎62―1166
健康と料理	1・3(木) 午前10時～午後1時	月1,000円	10人	田辺百合子 ☎62―4801
雲の会(文芸講座)	2・4(金) 午前10時～正午	月1,000円	15人	野崎 伸子 ☎62―0196
ボランティア部(高齢者の方と老後を考える)	毎(金) 午前10時～正午	月500円	5人	小俣 市子 ☎62―1714
内野ゴスモス(ママさんスプリンボーカル)	毎(金) 午前10時～正午	月700円 スポーツ傷害保険料1,000円	10人	及川 幸子 ☎62―1680
卓球教室	1・3(火)と毎(金) 午後7時～9時	月800円	10人	吉田 勝子 ☎62―1555
内野子供小劇場(演劇)	毎(金) 午後6時半～8時半	月200円	小学～高1 男10人 女5人	五十嵐進子 ☎62―5011

青年サークル「だいはち車」会員募集

～来たれ若者 あなたの情熱を～

四季を通じてレク活動を企画、たまには達人の話で人生意気に……で。五月は「西地区ウォークラリー大会」を開きます。

例会 第一、三火曜日午後七時～九時（見学も歓迎）

会場・連絡先 西地区公民館

訂正

四月十日号、「尺八入門教室」の記事中、平野節範（琴古流）の誤りでしたので訂正します。

春健園芸相談コーナー

ご相談は 園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

問 トマトを作りましたが、昨年は収穫期に株がしおれて枯れてしまいました。防除法を教えてください。

答 おそらく青枯病と思います。この病菌は土壌病害で、茎葉の薬剤散布では効果がありません。トマトはなるべく赤くなろうとする温度の上昇期に、急に先端部からしおれ、日がたつにつれて全枝が枯れてしまいます。防除法としては、連作をさけること、トマトはもちろん、ナスの作物を過去五～六年作ったことのない無病な畑を選びます。水はけのよい耕土の深いところに作ること、根をいためるような状態はさけることで、排水良、肥料害などに注意し、畦も高畦（十五～二十㌢）として通路をはかり、根に傷をつけないように十分の管理をします。鉢植えではこの発病はほぼ防げます。できれば接ぎ木苗を求めること、土壌消毒法もとられますが、一般家庭では無理かと思います。

第58回英文タイピスト検定試験

日時 6月5日午前9時半～

会場 プラザー総合教室、新潟ビジネス専門学校

受験料 Aクラス2,600円、Bクラス2,200円、Cクラス1,800円、Dクラス1,500円、Eクラス1,300円

申し込み 5月13日までに受験料を添えて新潟商工会議所英文タイピスト係（☎23―6271　上大川前通7）へ

勤労青少年ホーム講習生募集

講習名	講習日	期間	募集人員	経費月額
着物着付	毎週月曜日	5月2日～6月27日	20人	2,000円
点訳	毎週水曜日	5月11日～6月27日	15人	500円＋用実費
初級バドミントン	毎週月曜日	5月9日～6月13日	30人	1,500円

講習時間 午後6時半～8時半

申し込み 現金を添えて直接勤労青少年ホーム（古町13　☎22―2728）へ、開始月のみ400円が加算されます。

おやつ作り講習会

日時 5月12日～6月16日毎週木曜日午前10時～正午（計6回）

会場 中央公民館実習室

講師 渋谷歌子（県立女子短大助教授）

定員 25人（申し込み多数の場合は抽選）

申し込み 4月30日までに、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、返信用封筒（60円切手貼付）を同封のうえ中央公民館おやつ作り講習会係（〒951、西堀通6）へ

春の講座案内（石山公民館会場）

講座名	講習日時	講習期間	募集人員	経費月額	備考
ペン習字	毎(火)午後7時～9時	5月10日～7月19日	40人	1,000円	ペン習字の基礎
リコーダー	毎(木)午後1時半～3時半	5月16日～6月1日	30人	1,000円 テキスト400円	ソプラノリコーダーがない人には供与します。
硬式テニス	毎(水)午前10時～正午	5月11日～9月21日	30人	1,500円	会場は鳥山コート
親子リズム体操	第2、4(水)午前11時～正午	5月28日～7月28日	親子30組	700円	3才以上の幼児と お母さん

申し込み 電話で石山地区公民館（☎86―5631）へ。リズム体操は往復はがきに、住所、電話番号、親子の氏名、年齢を記入の上、石山地区公民館（石山1―1―12）へ

軟式庭球ジュニアクラブ会員募集

日時 5月～10月毎週水曜日午後4時～5時半

会場 市白山庭球場

対象 小学校5・6年生（男・女）40人

参加費 月1,000円、年間保険料500円

持参品 軟式ラケット、テニスシューズ

申し込み 往復はがきに住所、氏名、性別、学校名、学年、保護者名、電話番号を明記し片桐輝久（〒950-21 小針725-6、☎65―4107）へ

若い人のための話し方講座

日時 5月17日～6月21日の毎週火曜日午後6時半～8時半（6回）

会場 中央公民館

定員 40人　**会費** 1,500円

内容 アナウンサーなどを講師に迎え、自己紹介、日常会話、発音、発生、好感をもたれる話し方を学びます。

申し込み 往復ハガキ（住所、氏名、年令、職業を記入）で、大矢克己（〒951 寺裏通2―255―1）へ

親と子のおかしづくり教室

笹だんごとフルーツゼリーをつくろう

日時 5月1日　午前10時～正午

会場 石山地区公民館

対象 親子15組（お子さんは小4以上）

経費 親子1組700円程度

持参品 エプロン・ふきん

申し込み 石山公民館（☎86―5631）へ

アマチュアボクシング練習生募集

日時 毎週月・水・金曜日午後6時半～

会場 市陸上競技場内ボクシング練習場

対象 高校生以上（希望者は直接会場へ）

問い合わせ 午後6時以降、井上（☎0257―7―6791）へ

新潟市郷土資料館

江戸文化を導入

川村奉行の遺品

江戸来期の新潟を紹介 ②

新潟奉行川村清兵衛（かなえ）の着任（天保十四年）は、それまで平穏無事の新潟町に大きな動揺を与えた。

川村奉行は江戸で編成した役人衆、さらにその家族や使用人の大部隊を引き連れ、新潟入りをした。これらの人々は江戸文化を背負った江戸っ子集団ともいうべきである。

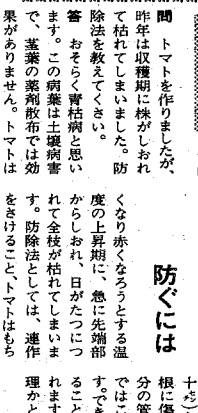
新潟の住民は、それまで、どちらかと言えば関西系の言葉を使っていたのに、まず若者たちが関東弁を模倣し、使用し始め、町の古老達を嘆かせた。

川村奉行は新潟の地理、人情を細かく観察して記録した。奉行は酒井徳興（紫雲寺町稲荷岡の出身、現地採用で奉行の小姓となる）が述懐しているように「精励恪勤（かくきん）のうえに筆まめで、あらゆる事柄にメモを取ることをいとわなかった。

奉行のメモによれば、新潟は「江戸では想像できない態勤（ようきん）な挨拶（あいさつ）を交し合う」人々の住む町であり、「女が尻からげて働く」好感の持てる平和な町であった。

メモ好きの奉行は、もちろん新潟弁も記録している。「ネマルは坐ること」「ナガマルは寝ること」「チョクジョンはうずくまること」などのほかに、興味を持ってもって記録したのは、川船の船頭達の歌う「えんろよ、鮭網、がたがた追い、囲いころは、ろうれもばしょら、ふにちまいにち、ふらちがくらる」という哲句であった。

新潟奉行は任地新潟の人情、風俗を愛し、この地の特徴的風景と思われる六景（いわし網、湊祭、盆踊、川船）を画家に描かせ「水都新潟住民のくらし振り」という意味で、「雅（みやび）な手振り」と名付けたのである。

次回から、その六景を紹介しよう。

（新潟市郷土資料館）